

育

成

会

報

発行日 ● 2020年10月1日 **第62号**
発行責任者 ● 境地区手をつなぐ育成会
会長 戸塚 和市
事務局 ● 社会福祉法人 桑の実福祉会
Tel. 0270-74-0811

ごあいさつ



境地区手をつなぐ育成会 会長
戸塚和市

令和2年度境地区育成会会報発行にあたり一言
ご挨拶申し上げます。

境地区の皆様には、本年度も境地区手をつなぐ育成
会の活動に深いご理解のもと、「ふれあい募金」にご協
力をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。
この貴重な募金を活動源として障害福祉の増進と発
展に努力してまいります。

今年度は、育成会の役員会も新型コロナウイルス
感染症の拡大を防止する観点から、会議ではなく書面
により同意の意思表示を得る事にし、令和元年度事
業報告・決算報告・会計監査、ならびに令和2年度事業
計画案・予算案・役員改選案について全員の同意があ
りました。これをもって役員会の決議があったものと
し、会報にて報告します。

現在、新型コロナウイルスの為、多くの会議・事業が
中止になっていますが、各関係機関・団体と親密な関
係を保ち、知的障害児者の教育と福祉の振興につと
め、住み慣れた地域の中で、誰もが安心して暮らせる
社会を目指していきます。

今後とも、手をつなぐ育成会事業に温かいご支援
とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、皆様の健康と安全をご祈念してご挨拶と致
します。



令和2年度 ふれあい募金のお礼

今年度もご協力ありがとうございました。

頂いた募金額 **1,646,500円**

このうち半分は、境地区手をつなぐ育成会の
活動資金とさせていただきます。

私たちの声を届けたい

本人メッセージ

くわのみ 下山孝徳

桑の実作業所 Aさん

僕は、毎日通っています。これからもよろしくお願ひします。公園掃除をたくさん行っています。3回も通っています。送迎で通っています。朝は、8時30分に待っています。ホームで草むしりをしています。ガラス磨きをしています。これからもがんばりたいと思います。

今年は、2020年新型コロナウイルスがはやりました。阪神タイガースを応援しています。車の免許をとりたい。できれば「HONDA MUGEN NSXTURBO」に乗りたい。アイドルのAKB48のメンバーの柏木由紀が好きです。好きな人は、「前田敦子」、「女優 橋本環奈」です。大型免許をとりたいです。できれば、大型トラック「ISUZU GIGA」に乗りたいです。好きなテレビ番組は「仮面ライダー」です。

土曜日は、電車で乗って帰ります。伊勢崎駅で乗り換えます。JR両毛線に乗り換えます。岩宿駅まで車で迎えにきてくれます。実家の草むしりをするとおかあさんが喜んでくれます。

桑の実作業所 Bさん

家の手伝いをしてやるとお母さんが喜んでくれます。ドラマを見ます。おもしろいです。半沢直樹を9時からテレビで見ます。おもしろいです。マックスをたくさんしていきます。

今年が一番の出来事は、コロナウイルスで色々あったけど一番のショックは志村けんさんが亡くなった事です。小さい時から番組を見ていたのでとても残念です。はやくコロナウイルス騒ぎがおさまりますように願う。

これからも頑張りたいたです。

くわのみ 秋山 仁

桑の実作業所 Cさん

僕は、くわのみに入って10月で3年です。はじめの頃は、嫌な気持ちで通っていました。今は、前より慣れてきました。今年は、コロナウイルスの影響でショッピングモールとかのお出かけや日帰り旅行が中止になってしまったのでコロナウイルスが落ち着いたたらまた行きたいです。

作業所では色々な仕事をしています。中の仕事もあれば外仕事に行く時もあります。仕事の量が多い日もあるけどみんなで頑張っています。休みの日は、週1回ピアノのレッスンに行っています。最近は、状況を見てレッスンも不定期になっています。今は、ジャニーズWESTの曲を練習しています。また、時間がある時はCDを聴いたり、録画した番組を見たりしています。

くわのみ 森田一枝

桑の実作業所 Dさん

くわのみに、入れてもう少しで3年目になります。仕事や公園掃除も慣れてとても毎日楽しいです。それから小林ファームに週2回仕事に行っています。仕事は、ベルトコンベアで流れてきた枝豆を茎と葉っぱに分ける仕事をやりました。流れてくるのがはやくて忙しくても楽しかったです。キャベツの植え替えもしました。親切に教えてくれました。くわのみで中塚さんからししゅうを教えてもらって少しずつできるようになりました。毎日楽しいです。それから、ホームに入れて良かったです。お風呂も毎日入れて食事世話さんが作ってくれます。楽しいです。はやくコロナウイルスがおさまってほしいです。

今年は、コロナウイルスの影響で「プール」や「あいレク」などが中止になり、仕事ばかりになり、いろいろと忙しくなってきました。それなりに外の行事が中止になってしまったので体の調子やイライラを無くす努力をつけようと思います。自分は、コロナウイルスにならないように考え事やイライラを無くす努力をつけていきたいです。仕事ばかりだけど作業所には行けるようにしたいです。





桑の実作業所 Eさん

桑の実作業所 Mさん

私は、サッカーが好きで群馬のザスパ草津を応援しています。今年は試合数もコロナウイルスの影響で少し少ないです。野球はオリックスを応援したいです。今年も仕事を休まず頑張りたいと思います。今はお笑い第7世代が好きで「ペこば」やいろいろな芸人さんが好きです。今、はやりの「あつ森」とかをやるのが好きです。少しさぼる事がありますがきちんと来て仕事をやりたいです。

2020年は、特別な年になりました。新型コロナウイルスにより野球、サッカー、イベントなどが縮小されました。そのため新しい生活様式でマスク着用とか色々変わりました。コロナウイルスが世界中から全てなくなるまでみんなで頑張りたいです。作業所では、「ヤマト」、「モロフジ」、「荻野電機」、「日の出(老人ホーム)」の清掃などを行っています。今年にはコロナウイルスで作業所の行事が組めないけれど、みんなで助け合いながら仕事を頑張りたいです。私の趣味は、音楽などです。音楽は「髭男」、「おニャン子クラブ」などを聞いています。犬のさくらのお世話(エサやり)をしています。もうすぐ秋から冬に変わります。私は、コロナウイルスが落ち着くまで作業所のみんなと一緒に力を合わせて頑張りたいと思います。

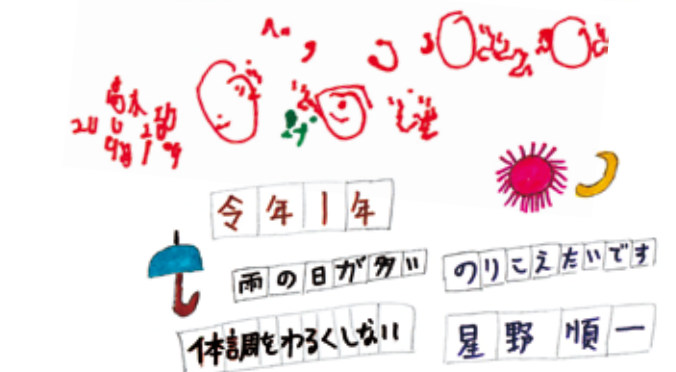
桑の実作業所 Fさん

今、桑の実福祉作業所でいろいろな仕事をしています。新しい仕事もしています。今年、新型コロナウイルスの影響で仕事がない時もありました。最近、こっそりと作業所を休まずに仕事にきています。調子が良かったり、少し調子が悪かったり波があるけれど休まずにきています。これからも作業所で仕事をしていきたいです。



桑の実作業所 Gさん

今年、大きな変化がありました。というのも実家を離れ、自立するという事をしました。しかし、タイミングが悪くコロナウイルスの時期と重なり、自立するだけでも不安な状態なのにコロナウイルスの影響で色々な物事が上手くいかず更に不安が強くなる一方でした。しかし、色々な支援者さんの力があり、少し不安がとれ少しずつですが前に進む事が出来ました。今でもまだ不安や課題はありますがだんだんに解決していき住みやすい環境をつけていけたら良いと思っています。



桑の実作業所 Kさん

私は、コロナウイルスに負けないように頑張っています。コロナウイルスが落ち着いたら作業所のみんなでお買い物に行きたいです。好きな演歌歌手は「水森かおり」と「氷川きよし」です。たまにお兄さんのお墓参りに行きたいです。私は先生の言う事を聞いて病気を治します。ホームでは世話人さんの言う事を聞いて約束を守ります。仕事も頑張ります。私は、作業所で頑張ってお金を貯める事を頑張ります。休みの時は、いつもCDを聴いています。





大村健一

いまいさん



川田洋之 8/29



中野



河田純一

ダ
ル
マ

や
ま
あ
お
り
え



広
井
雅
樹



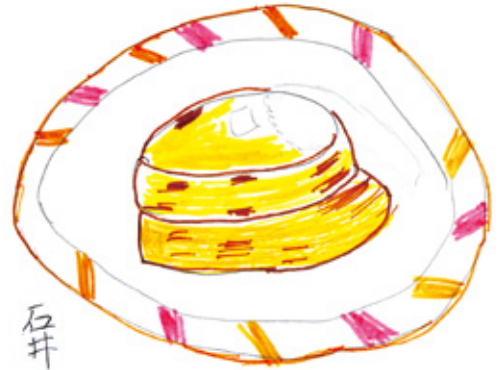
ト
シ
ノ
ア
モ
ト



芳野まち子



マイ
ク
ロ
チ
ー



石井



清
水
奈
津
美

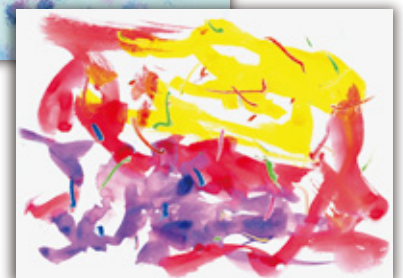
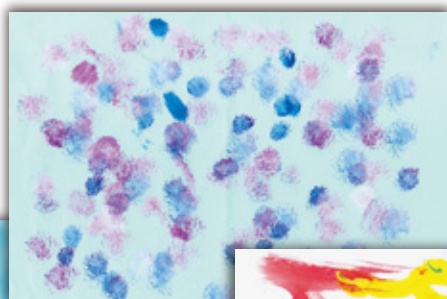


岡崎子恵乃



田中





お茶しませんか

おしゃべり会のおさそい

令和2年は、新型コロナウイルス感染症で始まりましたね。学校の休校が続いたり、公共施設やその他のサービスも制限されている今ですが、みんな元気に過ごしている事を願っています。

今年度、感染拡大予防の為、未だにお茶会は開催していませんが落ち着いて安全となったらまた「お茶会」を再開したいと思います。基本は、下記の通りですが未定ですので関心のある方は連絡をお待ちしています。

令和2年度お茶会の予定

奇数月の第1火曜日(祝日の時は変更しています)

- 場所: 境地域福祉センター Tel.0270-74-5294
伊勢崎市境上武士972-1
- 時間: 午前10時～午後2時
(ご都合のつく時間においでください)
- お問合せ: Tel.0270-74-3052(古田眞樹子)
- * 今年度は、開催予定が決まっていますので、お問い合わせをお願いします。

令和2年度 境地区手をつなぐ育成会役員

- 会長 戸塚 和市
- 副会長 柳 伸二(境地区区長会)
- // 池田 利夫(剛志地区区長会)
- // 細谷 健一(采女地区区長会)
- // 清水 俊正(島村地区区長会)
- // 竹田 茂(東地区区長会)
- // 古田眞樹子(桑の実会会長)
- 会計 松島 徳一(地域ボランティア)
- // 石井 芳江(地域ボランティア)
- 書記 富田三輝夫(桑の実会)
- // 中村 敬一(民生児童委員)
- 監事 萩原 卓郎(元会長)
- // 長沼 重男(桑の実会)
- 理事 岩井 丘江(民生児童委員)
- // 稲川 文夫(民生児童委員)
- // 天田眞里子(民生児童委員)
- // 船戸 寛(民生児童委員)
- // 小島 辰雄(民生児童委員)
- // 山本新四郎(地域ボランティア)
- 顧問 石井 昭安(前会長)
- // 結城 啓之(境南中学校長)
- // 吉岡 昭一(桑の実福祉会理事長)
- // 安藤 恭二(民協会長)
- // 杉原 啓介(境支所住民福祉課長)
- 事務局長 中塚 美子(くわのみ)
- 事務局員 石田 晴洋(くわのみ)
- // 新井久美子(くわのみ)
- // 葛西 大貴(くわのみ)
- // 小山ひろみ(くわのみ)

令和2年度 事業計画

障害を持つ人も、持たない人も同等に生活し、活動する社会を目指すノーマライゼーションの理念は社会に浸透したかのように見えますが、知的障害を持つ人が日常的に活動できる場所や機会は、依然として限られているのが現状です。障害者に対する政策を後退させた障害者自立支援法から「障害者総合支援法」に変わっても法律の骨組みは変わらず、障害を持つ人たちをとりまく環境の厳しさは続いています。知的障害(児)者が、「地域で育ち」、「地域で適切な教育を受け」、「地域で暮らし」、「地域で活動し」、「地域で働く」というあたりまえの権利さえ、手に入れることが難しくなりつつあります。

このような厳しい時代に、境地区で生活する知的障害(児)者を、同じ時代を生きる隣人として支え合い、助け合うために次の事業を推進します。現在、全国的に新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっているため、事業計画のなかで実施が困難な場合は、見直しを行いながら、事業を進めていきます。

- 令和元年度役員会 * 書面決議
- 役員視察研修会
期 日: 実施可能なら下半期
視察場所: 未定
対象者: 育成会役員、保護者等
- 手をつなぐ育成会 群馬県大会 * 中止
- 日帰りわくわく体験事業の開催[40名程度予定] * 内容未定
対象者: 特別支援学級児童生徒、就労者、くわのみ・桑の実福祉作業所、まゆ通所者等
期 日: 下半期に開催できなければ中止
- 啓発宣伝活動(会報の発行)
年2回発行・活動内容の報告等
- 産業祭で「みんなにんげん! つながりフェスティバル」の開催(境地区手をつなぐ育成会・桑の実会・やよい福祉会3団体の共催)
* 今年度は中止
- クリスマスパーティ
12月 * 開催可能かどうか検討中
- もちつき大会
期 日: 例年は1月の第三土曜
会 場: 境地域福祉センター
- 卒業生を励ます会
期 日: 2月中旬
境地区の小中特別支援学級・伊勢崎特別支援学校の卒業生対象
* 開催可能かどうか検討中 実施会場未定
- 福祉作業所、デイサービスセンター、障害福祉サービス事業所「くわのみ」への協力
- 境地区手をつなぐ育成会主催の本人活動支援事業の開催
余暇活動・社会参加活動等を行う。
(随時)創作活動、社会体験活動等
- 境地区手をつなぐ育成会への理解を深めることを目的とする事業の開催
学齢期の子をもつ親を対象とした、おしゃべり会 ほか
- 群馬県手をつなぐ育成会などの団体が行う事業への積極的参加
県育成会大会・全国大会・福祉パレード・スポーツ大会等への参加(今年は中止)
* 全国大会 / 中止
* 関東甲信越ブロック大会 / 中止
* 福祉パレード・福祉集会 / 中止
* 障害者スポーツ大会・陸上 / 中止
* 保護者研修会 / 2月中旬
- 知的障害(児)者が、「地域で育ち」、「地域で適切な教育を受け」、「地域で暮らし」、「地域で活動し」、「地域で働く」という当然の権利を守るために必要な事業及び支援活動



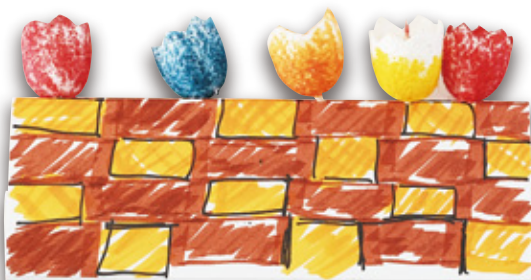
令和元年度 事業報告

- 4月18日(木) 運営委員会[くわのみ]
- 5月28日(火) 令和元年度役員会[境公民館]
新旧役員歓送迎会[いまふく]
- 7月2日(火) 役員会視察研修会
[工房ふじ・つつじが丘学園]
- 7月27日(土) 手をつなぐ育成会群馬県大会
[藤岡市みかぼみらい館]
- 8月21日(水) 運営委員会[くわのみ]
- 9月10日(火) 福祉パレード
[境地域福祉センター]
- 9月13日(金) 境地区手をつなぐ育成会報 発行
[境地区全戸配布]
- 9月22日(日) 障害者スポーツ大会 陸上
[県立ふれあいスポーツプラザ]
- 10月20日(日) 境福祉バザー [境体育館]
- 10月25日(金) 運営委員会[くわのみ]
- 11月10日(日) みんなにんげん!つながりフェスティバル
[境総合文化センター 他]
- 12月9日(月) 運営委員会[くわのみ]
- 12月14日(土) クリスマス会[伊勢崎市障害者センター]
- 1月18日(土) もちつき大会
[AM9:00~ 境地域福祉センターにて60名]
- 2月9日(日) 群馬県手をつなぐ育成会社会活動推進事業
わくわく体験ハイキング 40名参加
[東京臨海広域防災公園そなエリア]
- 2月19日(水) 卒業生を励ます会[境公民館]
- 2月25日(火) 後期役員会[くわのみ]
情報交換会[いまふく]
- 3月16日(月) 境地区手をつなぐ育成会報 発行
[境地区全戸配布(2回目)]

令和元年度 収支決算

[収入]	[支出]
ふれあい募金 823,150円	会議費 44,222円
補助金等 120,000円	旅 費 10,000円
負担金等 90,000円	需用費 18,333円
雑 入 7,009円	印刷費 284,000円
繰越金 371,528円	行事費等 322,265円
.....	大会参加費 59,800円
合 計 1,411,687円	慶弔費 10,000円
	負担金等 288,058円

	合 計 1,036,678円



あとかぎ

わたしの「雨二モマケズ 風二モマケズ」

生まれて初めてリモート会議というものに参加した。主催は、東京・霞が関にある全国社会福祉協議会(全国セルフ事務局)で、会議参加者は、北は北海道から南は九州までの7人である。自分が子どもの頃には夢物語であったことが現実となっていることに感慨を禁じえなかったと同時に、揉める要素のない会議であればリモートで済むこともわかった。

新型コロナウイルスから身を守る最も有効な方法は、人と会わないことである。でも、私たち福祉従事者は人と接しなければ業務が成立しない。身体接触(身体介助)もあれば食事介助では景気よく飛沫を浴びる。利用者さんの多くは嫌がってマスクをさせてくれない。1時間かかる送迎の車の中は「密」そのもの。もし、自分や他の職員が感染したら、どれだけの範囲の人たちに謝らなければならないのかと考えると恐ろしくて仕方がない。

仕事では人に接しないことは不可能なので、休日には家族以外とは接触しないと決めて約5ヵ月。人の集まる場所にも行かない。国の言う「不要不急」の反対は「必要緊急」でいいのか? 食料品を買いに行くのは必要だからいいのか? などと考えるので気が休まらない。家にいてすることもないので、掃除して、要らないものを大量に捨てた。なぜ、不必要なものをこんなに買ったのか、過去の自分を問い詰めたくなった。この5ヵ月間、食料品と生活必需品以外はほとんど買わず、なかでも衣類は、190円の靴下を2足購入しただけである。

宮沢賢治の「雨二モマケズ」の一節、「一日二四合ノ玄米ト味噌ト少シノ野菜ヲタベ」、「欲ハナク」の世界だ。そして、「ソウイウモノニ、ワタシハナリタイ」という気分にもなった。

でも、また考える。みんながこうして「不要不急」以外のことを我慢しているから経済が死ぬ。私たちがちょっとした「不要不急」のことをすることで経済や雇用が回っていく。それは国から「旅行しろ」などと指図されるようなことではなく、自分にとっての「ほんの少しの贅沢」を享受できる自由こそが、経済を回すことなのだと思う。

コロナ禍で会議も集会も出張もない今、自分の生活に要るもの、なくても困らないものを改めて考えてみる機会と時間をもらったので、この期間を丁寧に生きてみようと思っている。(事務局 N)

* すべての写真の掲載についてはご本人の同意を得ています。